

令和2年1月14日

取 り 扱 い 注 意	
解 禁	テレビ・ラジオ 1月23日(木)以降
	新聞 1月23日(木)朝刊

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

史跡三河国分寺跡の発掘調査について

豊川市教育委員会では、史跡三河国分寺跡（国指定史跡）の発掘調査を令和元年9月から12月まで行い、奈良時代に創建された金堂跡をはじめとして、講堂跡や僧房跡などの主要伽藍を確認することができました。今回の発掘調査成果について、報道関係者及び一般市民向けの現地説明会を下記のとおり行いますので、よろしくお取り計らい下さい。

1 三河国分寺跡について

国分寺は国分尼寺と併せ奈良時代に聖武天皇の命により国ごとに置かれた寺院で、その正式名称を「金光明四天王護国之寺」と称し、三河国の国分寺・尼寺跡は豊川市八幡町に所在しています。三河国分寺跡は大正11年に国の史跡指定を受け、昭和60年より史跡の公有化を進めるとともに、これまでに数回の発掘調査を実施してきました。



金堂跡発掘調査箇所

豊川市教育委員会では今後、三河国分寺跡の史跡整備を進めるにあたり事前に史跡内容をより具体的に把握するため、今年度から継続的な発掘調査に取り掛かりました。

2 今回の発掘調査成果について

今年度は主要な建物である金堂・講堂跡をはじめ、僧房跡と推定される掘立柱建物跡を確認し、金堂・講堂跡についてはその基壇（建物が載る土台）規模が三河国分尼寺のものと同規模であることが明らかとなりました。また、金堂の基壇外装（基壇周囲の装飾）には杭状の木材を立て並べた木製基壇外装が採用されていたことが判明するなど、三河国分寺跡の伽藍（建物構成）を把握する上で多くの成果を得ることができました。

3 一般市民向け現地説明会について

今回の発掘調査成果についての一般市民向けの現地説明会を行います。

- ・期 日 令和2年1月26日(日) ※荒天の場合は中止(市HPにてお知らせ)
- ・時 間 午後2時から(1時間程度)
- ・場 所 史跡三河国分寺跡(豊川市八幡町本郷地内)

4 報道関係者向け説明会

今回の発掘調査成果についての報道関係者向けの説明会を、下記のとおり史跡三河国分寺跡の現地で行いますので、よろしくお取り計らい下さい。

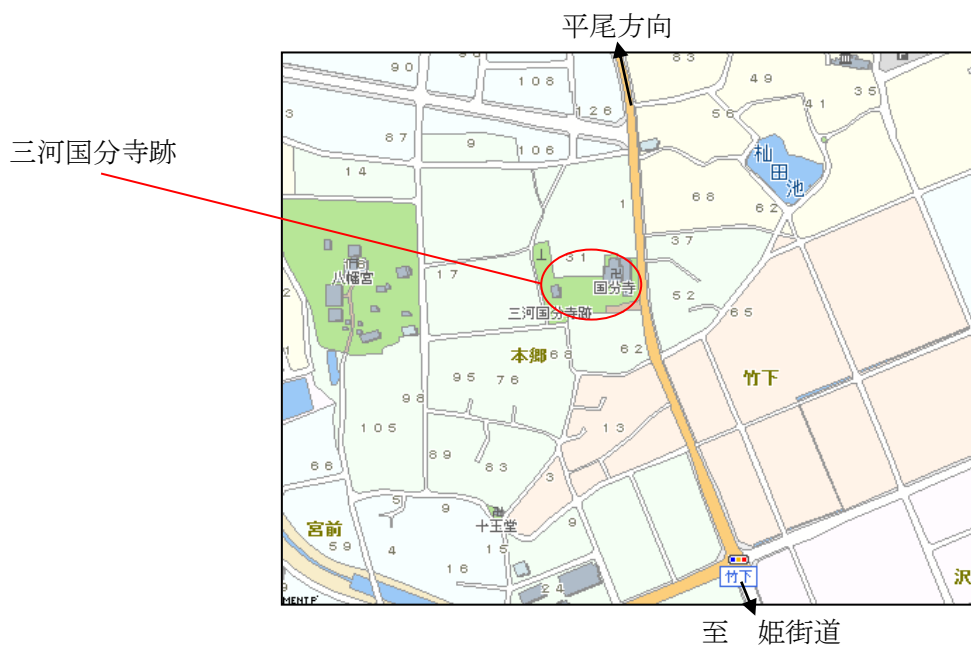
- ・期 日 令和2年1月22日(水)
- ・時 間 午前10時から
- ・場 所 史跡三河国分寺跡(豊川市八幡町本郷地内)
- ・その他 当日は曹洞宗国分寺の境内駐車場をご利用下さい(下記地図参照)。



金堂跡の木製基壇外装の痕跡



僧房跡



【お問合せ先】

豊川市教育委員会 生涯学習課

発掘現場担当：天野 090-4858-5011 (発掘現場携帯電話)

文化財係：細井 0533-88-8035 (生涯学習課直通)

Eメール：gakushu@city.toyokawa.lg.jp